

活動成果報告書

平成25年度（第17回）「チヨダ地域保健推進賞」

活動テーマ

地域・医療等が連携した糖尿病患者支援

～モデル地区から管内（3市5町）全域へ～

応募グループ名称及び氏名（グループの場合は代表者名）

香川県中讃保健福祉事務所健康福祉課

健康づくり担当 代表者：橋本 真澄

勤務先：香川県中讃保健福祉事務所

所属：健康福祉課

所在地：〒763-0082

香川県丸亀市土器町東8丁目526番地

TEL：0877-24-9961

FAX：0877-24-8341

E-Mail：cs0160@pref.kagawa.lg.jp

うどん店MAP

いい汗応援キャンペーン
 夏期間～2014年8月31日（金）まで実施中
 キャンペーン中に計10回実施しよう！
 素敵なプレゼントが当たるぞ！

糖尿病改善には歯周病治療も大切!!
 糖尿病の患者は、歯周病に悩まされやすく、また、一度で歯周病が癒えなくなることも多くあります。最近の研究によって、歯周病を積極的に治療すると血糖値が改善されるというデータも数多く報告されています。

糖尿病セルフチェック表

| | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 食事が残っている | <input type="checkbox"/> 歯止め等の噛みかたが甘い |
| <input type="checkbox"/> 歯茎が赤くなっている | <input type="checkbox"/> 歯茎が腫れている |
| <input type="checkbox"/> 歯が抜けかかっている | <input type="checkbox"/> 歯の痛みがひどい |
| <input type="checkbox"/> 歯垢が溜まっている | <input type="checkbox"/> 歯がぐらぐらしている |
| <input type="checkbox"/> 口臭がある | <input type="checkbox"/> 歯石が溜まっている |

全てが該当の場合は危険です。一つでも該当する人は歯科を受診しましょう。

発行元：香川県中讃保健福祉事務所
 〒763-0082 香川県丸亀市土器町東8丁目526番地

◇活動方針

平成23年の患者調査では、香川県は糖尿病受療率がワーストからワースト2位になったものの糖尿病死亡率も高い。平成20年香川県糖尿病実態調査では、糖尿病治療中の43.2%が健診で見つかっており、健診で見つかった人は合併症の発症率が低い。また、健診後に受診したり指導を受けた人は合併症の発症率が低い。現在治療中の17.2%は治療を中断したことがあり、治療を中断したことがある人は合併症の発症率が高い。生活習慣においても、「うどん県」民のうどんの食べ方、野菜の摂取不足、運動不足などの課題が見られた。

そこで、当事務所においては、国保の糖尿病医療費の高かった坂出市をモデル地区として、平成21年度から、基盤整備（連絡会、ヘルシーメニュー提供支援）、ポピュレーションアプローチ（坂出市の健康増進関連事業への協力支援、事業所への健康教育、普及啓発）、ハイリスクアプローチ（栄養相談モデル事業、調剤薬局でのリーフレット配布、医科歯科連携）等の糖尿病対策を始め、平成25年度から中讃保健福祉事務所健康づくり連絡協議会を通じて、管内全域へと広げつつある。

活動成果報告書

◇活動内容

| 年度 | 活動内容 | 成果 |
|-----------|---|---|
| 21～ 23 | <p>①現状把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各統計資料等からの把握 ・事業所健康管理状況把握 (H22) <p>②糖尿病対策モデル事業連絡会、関係者会等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各団体等の取組状況情報交換、活動成果発表、事例発表、モデル事業の評価とまとめ <p>③食環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり協力店におけるヘルシーメニュー提供店の増加 ・管内のうどん店での野菜の提供状況を☆の数で現した「ヘルシーうどん店マップ」を作成 | <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり協力店の増加 (93店→110店) ・三ツ星ヘルシーランチ店の増加 (6店→8店) ・ヘルシーうどん店マップ作成 (掲載: 205店、うち☆三つ: 13店) *野菜の提供状況最上位が☆三つ |
| | <p>④健康増進関連事業への協力支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康まつり、ウォーキング大会、歯っぴいフェスタ等 <p>⑤坂出市内のモデル事業所にて、健康づくり事業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従業員への健康度測定、糖尿病に関するアンケート調査、普及啓発展示等 <p>⑥各種の情報伝達手段を活用した啓発普及・情報提供等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早食い予防(改善)キャッチコピー、替え歌「ゆっくり食べよう、よく噛んで」を使い、食べ方からのアプローチ | <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターやクリアファイル、替え歌のCDを作成し、市町、保育所・幼稚園・小中学校、スーパーマーケット、事業所等へ配布し、イベント等で広く普及啓発を図った。 |
| | <p>⑦医療機関と連携した糖尿病患者支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリニックにおける栄養相談モデル事業 (H22・23) ・かかりつけ医と専門病院が連携した糖尿病患者支援モデル事業 (H22・23) <p>⑧地域・医療等連携患者支援モデル事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調剤薬局を通じて、毎月、糖尿病一口メモ、市町保健事業、公開講座案内のリーフレット配布 (H23～) | <ul style="list-style-type: none"> ・坂出市内の診療所で栄養相談実施。 (H22: 4医院で、各3回/年) (H23: 8医院で、各1回/月) →H24～4医院で管理栄養士を雇用し、栄養相談を実施。 ・病診連携をモデル的に進め、連絡会を開催(1回/年)。 ・坂出市薬剤師会の協力により、患者への定期的な声かけを継続し、健康教室への参加や生活習慣の見直しを促した。 |

活動成果報告書

| 年度 | 活動内容 | | 成果 |
|----|------|---|---|
| 24 | Ⅰ | ①～③継続 ・「ヘルシーうどん店マップ」掲載店を巡回し、野菜摂取量アップ、ヘルシーメニューの提供を支援 ・好評にて「ヘルシーうどん店マップ第2弾」作成 | ・登録健康づくり協力店（166店） ・登録三ツ星ヘルシーランチ店（13店） ・ヘルシーうどん店巡回（196店） ・ヘルシーうどん店マップ掲載店（212店、うち☆三つ46店） |
| | Ⅱ | ④～⑥継続 ・ポップやポスター、毎月の食育メール配信等により、食堂を介した事業所給食への支援を開始 ・野菜摂取量アップのための「らくチンレシピ」配布 | ・坂出市の5事業所で給食支援。 ・簡単野菜レシピをホームページや「かがわe-books」、食育メールで配信するとともに、スーパーでも配布し、毎月更新。 |
| | Ⅲ | ⑦⑧継続 ・医科歯科連携モデル事業の開始 坂出市内の内科、歯科において、パンフレットを配布し、健診や歯科受診の受診勧奨。配布状況のアンケート実施。 | ・坂出市の内科（17医院）、歯科（30医院）の協力。 ・善通寺市薬剤師会でも、患者へのリーフレット配布協力。 |
| 25 | Ⅰ | ①～③継続 ・「ヘルシーうどん店マップ第2弾」配布 | ・登録健康づくり協力店（175店） ・登録三ツ星ヘルシーランチ店（15店） ・ヘルシーうどん店巡回中（212店） |
| | Ⅱ | ④～⑥継続 ・ポップやポスター、毎月の食育メール配信等により、食堂を介した事業所給食への支援を管内へ拡大 ・新規：運動習慣応援キャンペーンを実施。 （11月～平成26年1月末） | ・事業所や高校への食育だよりを配信（9箇所4回）、健康づくり卓上ポップを事業所等の食堂へ配布（4箇所9回）。 ・現在のキャンペーン応募数：235 |
| | Ⅲ | ⑦⑧継続 ・坂出市内の内科、歯科から、管内8市町へ拡大。患者アンケート及び医師の意識調査を実施。 | ・管内の内科医院等（178）、歯科医院（113）、8市町の協力により、糖尿病と歯周病に関するチラシ配布、健診受診勧奨等の声かけ、アンケートを行った。 |

◇今後の計画

地域・医療等が連携した糖尿病対策事業では、モデル地区の坂出市で、糖尿病と歯周病の関係を知っていた割合、定期的に歯科受診をしている割合が他の4市町に比べ、有意に高かったことから、本事業により糖尿病と歯周病の関連することの認識が高まり、定期的な歯科受診につながるようになった。現在、実施中の医師アンケート結果も踏まえ、効果を検証し、今後の事業に活かしていくことにより、糖尿病対策の効果をより高めていく。

以上